

## 高校教育の役割

# 学び続ける

# 姿勢を育む

生涯にわたり、学び続ける姿勢を育む——それは教育の不易のテーマだ。  
では、そうした姿勢を日々の指導の中で育むために、何が必要か。

実社会で活躍する社会人の「学ぶ姿勢」と、現場教師の声を基に考える。

### 高校生の疑問

「勉強する意味って、何ですか？」

- 大学入試のための勉強は、社会に出てからも役立つのですか？
- どうして興味のないこと、嫌いなことも勉強しなければならないのですか？
- 先生は大人になってからも日々勉強し続けているのですか？

# 1 高校の学びと、学び続けることの意味

—— 最近の「VIEW21」の言葉から ——

◎「今思うと、(3年生の時に世界史を習った)先生は自分なりの『哲学』を持っていたのだと思います。(中略)私も先生のように自分自身の価値観を持って生きていきたい。それは、研究者として必要なだけでなく、人生の困難を乗り越える上でも、大きな力になるはずです」**2011年10月号「未来をつくる大学の研究室」京都大学 院生 野崎優樹さん**

◎「分からないことをうやむやにせず理解しようとする努力、仲間と協力して何かを成し遂げていく体験、1つ上の目標を掲げて、それに向けて切磋琢磨していく経験。その一つひとつが、大学入学後、あるいは、社会に出て学び続け

る原動力になるのだと思います」**2011年4月号「特集 高校教育の役割」長崎県立諫早高校教諭 石山雅晴 (現長崎西高校教頭)**

◎「社会に出れば必ず直面する『簡単には答えを出せない問題』や『答えのない問題』に立ち向かう力を育む。それが尾道北高校の教師の使命であると気付いたのです」**2011年9月号「30代教師の転起」広島県立尾道北高校教諭 平山成樹**

◎「将来、英語が必要となった時、もう一度勉強しようという姿勢があれば、学び直しはいくらでも可能です」**2010年12月号表紙 大分県立大分上野丘高校教諭 山本俊幸**

\*プロフィールは記事掲載時のものです

# 2 なぜ学び続けられるのか —— 社会人の思い

[P.6~13]

**社会人8年目** 周囲と協力して仕事をしながら憧れの先輩の背中を追い続けたい  
株式会社資生堂 **山崎 玲**



**社会人14年目** 好きな仕事だからこそ甘えず、高みを目指したい  
オーガニック リラクゼーション サロン「Plaisir」 **梅山久美子**



**社会人18年目** 教え子全員が数学を好きになるまで授業を改善し続ける  
長崎県立口加高校教諭 **菰田 清**



**社会人27年目** ○か×か明確でないからこそ「もう一丁!」と挑み続けたい  
株式会社ベネッセコーポレーション **山河健二**



**社会人34年目** 上下関係を超越して皆と学び合い料理を通してお客様を喜ばせる  
日本料理 作一 西店 **野原 廉志**



# 3 生徒と共に学び続ける —— 教師の思い

[P.14~15]

学びの感動を味わわせるために  
まず教師自身が学び続ける

愛媛県立松山東高校 教頭 **大内洋一郎**

